

学力向上委員会を中心とした組織的・継続的な学力向上の取組

各学校では、学力向上委員会を中心に、教育課程の改善・充実（授業改善）、指導體制の工夫・改善、教員の指導力の向上、家庭・地域との連携などの視点から総合的な学力向上に向けた取組がスタートしました。

1学期の取組を振り返り、具体的な取組内容や手立てなどの改善点について学校全体で共通理解を図り、2学期以降、より一層組織的・継続的な取組が実践できるよう工夫しましょう。

取組の進捗状況の確認と見直しを！

学力向上に向けた取組の進捗状況を以下の視点で確認し、自校の学力向上計画を見直しましょう。

- 取組の重点化が図られているか。
- 重点化された取組が、担当者を中心として進められているか。
- 重点化された取組が、年間を見通して計画的に実践されているか。



下図は、重点化した学力向上の取組をまとめた計画例です。各取組を重点的に進める時期や定期的な評価を位置づけ、PDCAサイクルを生かして学校全体で組織的・継続的に学力向上に取り組めるようにしていきましょう。

< 平成26年度 学力向上計画 >

〇〇市立〇〇小学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
取組Ⅰ 考え、表現する 授業の質的向上 (教務主任が中心)	ねらいを明確にした授業実践		子どもの変容に基づく評価		「めあて」と「振り返り」の実践				授業実践の振り返り		子どもの変容に基づく学校全体の評価	
取組Ⅱ きめ細かな指導 の充実 (算数主任と学力向上 コーディネーターが中心)	指導體制づくり		特配教員等による教科担当制・習熟度別指導の工夫									
			評価問題による分析						評価問題による分析		新年度に向けた体制の見直し	
取組Ⅲ 積み上げのある 授業研究による 指導力の向上 (研修主任が中心)	自己課題の明確化		授業研究を通じた実践の積み上げ									
	全教職員による研修の方向性の共通理解		日々の授業の振り返り									
	管理職による授業参観		子どもの変容に基づく指導力の自己評価									
取組Ⅳ 家庭での 学習習慣の育成 (各学年主任が中心)	家庭学習の手引きの配布・指導		家庭学習の定着・授業で生かせる宿題の工夫									
	家庭との連携体制の確認		学校評価取組の改善									
			連携									
			学校評価を踏まえた取組の改善									

学力向上コーディネーターの役割を明確に！

- 組織的・継続的に取り組むために、上図のように、誰が、いつまでに、何をするのかを明確に示すとともに、その後の各部会等の取組をフォローしましょう。
- それぞれの取組をつなぎ、総合的な学力向上対策が講じられるよう、全職員が各取組の進捗状況や課題及び改善策について共通理解する場を設けたり、休み時間や放課後等に気軽に情報交換できる雰囲気づくりを行ったりしましょう。
- 各教師の取組意欲を高めるために、自校の取組による児童生徒の変容を教師にフィードバックしたり、先進校の取組などから効果的な手立てを情報収集して紹介したりしましょう。